

# 一般質問

## (会派代表質問)

### 明政クラブ

#### 大雪による農業被害対策

**問** 大雪で壊滅的な打撃を受けた茂木の露地ビワなどの農作物に対して、どのような対応策を講じるのか。また、暖房送風機がないビニールハウスでの被害が大きかったことから、購入に係る市独自の補助制度を設けてはどうか。

**答** 被害農業者の経営再建や生産意欲の向上に向け、すぐに対応しなければいけない対策と、今後の産地育成のための対策に分けて、関係機関と連携を図り対応することとしている。

特に、露地ビワにつ

いては、県、

市、JA、

生産者が連

携し、産地

ぐるみで取

り組んでい

く。



▲倒壊したビニールハウス

また、ハウス施設の被害対策については、早急な対応を検討している。災害を未然に防ぐ取り組みも重要であるため、本市の特性にあった支援策について前向きに検討したい。

#### 水産物販売センター構想

**問** 長崎の魚を食することができるレストラン機能と鮮魚や水産加工品販売所が複合的に融合した水産物販売センターを、利便性がよい丸尾町の旧水産振興会館のところに設けてはどうか。

**答** 水産業のさらなる振興のためには、観光業と連携し、水産物の消費拡大や水産業全体の所得の向上を図る必要がある。

そのような中、水産物販売センターなどの食の拠点は、大きな役割を果たすものと考えており、まずは、漁業協同組合や関係団体、観光事業者などと民間活力を生かした整備・運営手法、実施主体のあり方などについて協議を進めていきたい。

なお、丸尾町地区については、市民や観光客等の利便性の観点から候補地の一つと考えている。



▲春が旬の長崎の海産物(アラカブ・伊勢エビ)

# 市民クラブ

## 大型事業の進捗と課題

**問** 長崎市が想定する主な10の大型事業についての進捗状況と、平成26年9月以降にそれらの事業費の見直しが必要になったのかについて伺いたい。

**答** 10の大型事業のうち、6つの事業は、すでに事業を推進している。

残り4つの事業のうち、「端島(軍艦島)整備事業」は、平成30年度からの本格的な整備事業の着手、「新たな文化施設の建設」は、建設場所に係る市としての判断の年度内の表明、「市庁舎の建て替え」は、できるだけ早い時期に議案を提案、「長崎駅西側の交流拠点施設用地の活用」は、MICE機能を中核とした案とし、具体化に向けた検討を進めたいと考えている。

また、事業費の見直しは行っていないが、未着手の事業の実施時期などが確定したときには、中期財政見通しの

時点修正を行い示していきたい。

## 水道管のインフラ整備

**問** 昨年発生した水道管破損事故について、その後の調査による原因の分析と今後の対応策について伺いたい。

**答** 原因については、製造メーカーなどの専門家へ相談した結果、「海岸付近など、腐食性の環境下であり、管外面の腐食が進行したことや、交通量が多いことによる荷重などにより、管に亀裂が入り、一気に破損に至ったと推察される」との見解が得られた。

今回の破損事故を踏まえ、更新の優先順位について、事故時の交通面での社会的影響の大きさをより適正に反映するとともに、土壌調査とあわせた管体調査の実施にも取り組み、更新計画の見直しに反映したいと考えている。

特に、小ヶ倉水系の海岸付近や埋立地における老朽管路は、今回と同様の腐食の進行が懸念されることから、更新予定を前倒しすることとしている。

### (10の大型事業)

- ① 新市庁舎建設
- ② 端島(軍艦島)整備
- ③ 新たな文化施設の建設
- ④ 市民病院建設
- ⑤ 新西工場建設
- ⑥ 長崎駅西側の交流拠点施設用地の活用
- ⑦ 長崎駅周辺土地区画整理
- ⑧ J R長崎本線連続立体交差
- ⑨ 九州新幹線西九州ルート(長崎ルート)
- ⑩ 都市計画道路大黒町恵美須町線(拡幅整備)